

お知らせ

平成25年度 札幌市医師会医政講演会

主催 札幌市医師会

日時

平成26年3月17日（月）午後6時45分

場所

札幌市医師会館5階大ホール（札幌市中央区大通西19丁目）

テーマ

「医療と消費税 ～消費税増税と対応策～」

講師

京都紫明税理士法人 社員税理士
船本 智睦（ふなもと ともちか）氏

〈船本 智睦（ふなもと ともちか）氏 ご略歴〉

税理士（京都紫明税理士法人 社員税理士）、公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会認定登録医業経営コンサルタント（京都府支部 副支部長）、TKC医業会計システム研究会（医療機関に係る消費税問題の研究プロジェクトリーダー、京都府リーダー）、京都大学大学院医学研究科医療経済学分野 研究生、NPO法人 公的病院を良くする会 税制担当理事、日本医療・病院管理学会会員ほか

（医療にかかる消費税問題の講演）

日本医師会・四病院団体協議会主催の市民公開講座「医療と消費税」、自治体病院協議会、地域医師会、全日本病院協会ほか病院団体、全国保団連、地域保険医協会、日本歯科医師会、調剤薬局業界、医薬品卸（アルフレッサHDほか）、医療機器卸グループ、調剤薬局業界、介護関連業界、医業経営コンサルタント協会等

今年度の札幌市医師会医政講演会は、京都紫明税理士法人に所属する社員税理士、医業経営コンサルタントとして活躍中の船本氏をお招きして開催することになりました。

日本医師会は2015年10月の消費税率10%への対応について、ゼロ税率などによる課税制度にすることを主張しておりますが、最近、非課税による還付方式なども選択肢の一つとして議論していくとし、政府のプロジェクトチームなどの動きなども見ながら幅広く検討を進めていく考えであります。

船本氏は、非課税で消費税負担の還付を受けるカナダの「PSBリベート」を参考に、「日本版PSBリベート」の導入を検討すべきと提唱しております。

今回は医療における消費税の問題に造詣の深い船本氏より、政府の考え方や医療機関における具体的な対応などについて、分かりやすく解説いただきます。

船本氏のご講演は、各地で反響が大きく今後の日本の医療を考える上で非常に参考になる内容と思われれます。折角の機会ですので、多数の先生方や医療機関の職員の皆さまにもご参加賜りますようご案内申し上げます。

〈参加方法〉 事前の申し込みは必要ありません。
直接会場へお越しください。

〈問合せ先〉 札幌市医師会業務課 TEL 011-611-4181